

★通常事業評価シート【R7年度実施事業／総務部人事課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	職員研修・育成事業	持続可能で信頼される行政になっている	職員の資質向上を図るため、職員研修の企画運営を行う。	おおむね研修計画どおり実施できた。	1：少し近づいた	継続	3,959	11,664	15,623	研修計画に基づき、計画を実施しているが、研修を行う目的が受講者に伝わりきれておらず、研修実施の効果が一時的なものとなってしまっている。	新たな人材確保・育成基本方針に基づき、研修計画を含めたアクションプランを作成し、方針の周知を行っていくとともに体系的に研修実施を行っていく。	
2	人事・給与管理事業	持続可能で信頼される行政になっている	組織を統制し、業務効率の維持向上を図るため、人事及び給与を適正に管理する。	人事給与事務の適正な執行に努めた。また前年度から継続し人事給与制度改革の検討や審議会開催を実施した。	1：少し近づいた	継続	135,802	52,729	188,531	人事給与制度改革を進めるにあたり、内外からの意見や情報の収集に加え、職員組合との交渉など、困難な課題が山積しており、柔軟な対応が求められる。	引き続き人事給与制度を適正に運用し、人事給与制度改革に当たっては国公準拠を原則とし、制度趣旨を歪曲しないよう制度設計を進める。	
3	職員会館管理事業	持続可能で信頼される行政になっている	職員会館の施設機能を保持するため、施設及び設備を適切に管理する。	職員、市民が利用しやすい施設管理を行った。	2：一定近づいた	継続	6,356	2,634	8,990	庁舎建て替え時に併せて取り壊すことが合理的であるため、修繕は費用対効果を考慮する。	利用者の安全性・利便性を優先していく。	
4	職員安全衛生事業	持続可能で信頼される行政になっている	職員が健康で意欲を持って安心して職務を遂行できる環境づくりを図るため、職員の安全衛生を適正に管理する。	職員健康診断やストレスチェックを実施し、結果を本人へフィードバックすることで健康管理を促すと共に、産業医面談や保健指導等を実施した。	1：少し近づいた	継続	16,037	8,971	25,008	職員の休職や離職を防ぐために、メンタル不調の未然防止策について引き続き検討する。	産業医の活用方法	
5	福利厚生事業	持続可能で信頼される行政になっている	職員が健康で意欲を持って安心して職務を遂行できる環境づくりを図るため、職員福利厚生事業を行う。	職員の親睦とリフレッシュを図るため、ソフトボール大会やボーリング大会等のイベントのほか、QOL健診などを行った。	5：達成した	継続	-	6,684	6,684	限られた事業費の中で、継続的な事業の運営を行う。	職員への情報発信を積極的に行う。	
6	公営企業職員等退職手当負担事業	持続可能で信頼される行政になっている	職員の退職手当額の費用について、市及び公営企業の各会計との公平性を確保するため、各会計に属する部局での在籍期間による按分を行い、費用負担する。	退職手当額の各会計費用負担の計算	5：達成した	継続	67,960	75	68,035	なし	なし	一般会計及び各企業会計で支出した退職手当を、各会計在職期間で按分して負担金として支出する事業であるため、本事業について事業目標は存在しない。
7	人事課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	庶務事務が一個人に偏ることがないよう、職員間で情報共有を行い、各々で庶務事務を理解するようにする。	2：一定近づいた	継続	-	29,577	29,577	現状に満足するのではなく、常に改善の手法を検討する必要がある。	より効率的で効果的な課内事務を行っていく。	